



26年度からの新しいキッズ実施校(板七小)

ツズの指導員会議を25年度の2回から6回に増やし、区と法人職員同士の意見交換を実施している。すでに5月に開催し、7月以降も2か月に1回程度の開催を予定している。

本庁舎清掃委託契約について

【質問】25年度までのアルバイト雇用継続者を引き続き雇用しなかったと聞いているが事実か。また、その理由は。

【区長】毎年度競争入札を実施し、26年度は25年度とは異なる事業者が落札した。事業者によると、社内規定に則って面接なども行ったが、結果として採用に至らなかったとのことである。

※以上のほか、大山小跡地利用、交通公園改修、大山西町団地改築、スポーツ振興施策、いたばし魅力ある学校づくりプランについて質問があった



安井 一郎

(自民党)

板橋の「みどり」を「みらい」につなげるために

【質問】①未来創造プランに挙がっている都市農地についての区長の考えは。②生産緑地の売却時における、区への買い取り申し出の実績は。③都市農地減少の主な原因のひとつとして、相続税が猶予される生産緑地の範囲が農地に限定されていることが考えられる。営農に必要な作業場、家屋敷地保護樹林も生産緑地に認定すべき。④区民農園制度の維持について、都や国に提言を。⑤今後、実現性のある荒川河川敷の整備をどう行っていくのか。⑥区の伝統野菜である志村みの早生大根をどのように活用していくべきか。区長の考えは。

【質問】①都教育委員会発



元山 芳行

(自民党)

地域の自治力アップのために

【質問】地域の公園に資材倉庫の設置を求める町会・自治会の声に対し、区はどのように対応するのか。

【区長】住民防災組織に対して区が配備している資機材については、保管場所として格納庫を原則1か所設置している。しかし、それ以外の資機材の保管は各組織での対応を依頼している。区有地の提供は難しいが、候補地探しや土地所有者への利用依頼などの協力はしていきたい。

2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした区の活性化のために

【質問】羽田空港から区への

【教育長】①国や都が作成した道徳教育教材は、区内すべての児童・生徒に配布されている。児童・生徒が家庭に持ち帰り、保護者にも購読を薦めたい教材であるが、学校だけの活用にとどまっている現状も見られたため、各学校に対し本教材の家庭での積極的な活用についても改めて指導した。②今後も各学校において児童・生徒の道徳性を養うため、意図的・計画的に道徳教育を推進していく。



富山市内を走る富山ライトレール

のアクセス向上を有効に活用するには、小竹向原―板橋区役所間を補完する交通整備を進めなければならない。外国人来訪者対応と区民交通の利便性向上の観点から、区はLRTをはじめとする新交通システムの必要性について、どう考えているのか。

【区長】小竹向原から板橋区役所を結ぶ新交通システムが整備されれば交通のネットワークが充実し、外国人来訪者や区民の交通の利便性が向上すると認識している。一方、新交通システムには道路の幅員などの課題もあり、長期的な研究課題と考えている。

【質問】現在、障がい者スポーツについては、組織的にはスポーツ振興課ではなく別の担当課が行っている。パラリンピックのような種目を含めた総合的スポーツ施策を推進する意味で、人事を合わせスポーツ振興課を組織的に拡充する必要があるのでは。



石井 勉

(自民党)

次期基本計画の策定を問う

【質問】次期基本計画の策定にあたっては、最上位計画である基本構想の改定も行う必要があると考えているのか。

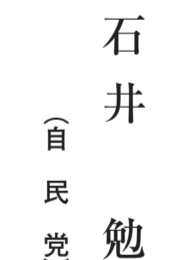
【区長】必ずしも改定の必要はないと考えるが、現基本構想策定後、区政を取り巻く情勢が大きく変動していることから、改定の必要性について長期基本計画審議会に諮る。

区今後の財政見通しを問う

【質問】①区今後の財政見通しにかかる見解は。②27年度予算編成に対する思いは。

【区長】①財政状況の先行きに対する判断は、消費動向をはじめ、様々な経済指標を慎重に見極めたい。②未来創造プランに掲げる成長戦略や重点施策を着実に実行するための予算編成をすることによって、区民の負担にこたえる対応と同様に一元化を図ることが可能かどうかについては、今後検討する。

【質問】浮間水再生センターの板橋区側の管理歩道に面した塀が傷んでいる。再整備について都に要望を。



いしだ圭一郎

(公明党)

魅力あふれる授業のために

【質問】①はじめに区民に誇りと愛着を持ちながら住み続けたいと確信している。

【質問】①はじめに区民に誇りと愛着を持ちながら住み続けたいと確信している。

【教育長】①はじめは重大な人権侵害であり、絶対に許さ



災害時に真に必要な物資の備蓄を

【質問】体育館などの避難所生活が必要となる段ボール間仕切りは、最低限のプラライバシーの確保に効果的。備蓄物資の内容物を再確認し、災害時に真に必要な物資のみを備蓄してはどうか。

【区長】26年度から備蓄物資の入替えや購入を実施しており、発災直後から必要な段ボール間仕切りなどについても、各避難所に備蓄する予定。

教員のノウハウを充実させることが重要。教員の指導力をどのように向上させるのか。

【教育長】①電子黒板やタブレットPC、実物投影機などを整備する予定。②26年度は全教員から希望を募り、授業におけるICT活用研修会を新たに実施する。また、ICT授業研究実証実験校を指定し、その成果を区内各校に広める。さらにICTを活用した模擬授業を積極的にを行い、検証内容を各校で共有する。

【質問】①教育支援センター内に設置されるメディアセンターには、どのような最新のICT機器が整備されるのか。②ICT機器を活用する

【質問】①大山小学校は、閉校後の跡地利用が未確定。地権者との土地活用方法の話し合いの進捗状況は。②板橋交通公園の全面改修時にフットサル場やグラウンドゴルフ場などの新設を。③大山西町



田中いさお

(公明党)

【質問】①第6期介護保険事業計画において特養ホーム